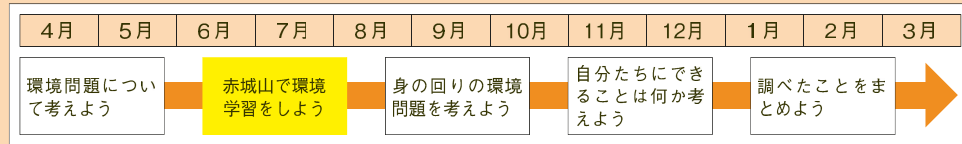


◆総合的な学習の時間 環境教育年間指導計画例



事前の活動例（2～3時間扱い）

1. 目標
赤城山の特徴や自然について各自テーマを決めて調べることができる。

2. 学習活動
(1)調べた内容を文・絵・図などでまとめる。
(2)調べた内容を友達と発表し合いながら自分の考えをまとめたり、課題を明確にしたりする。

当日の活動例（2～3時間扱い）

1. 目標
森のはたらきについて興味をもち、森と生き物、森と環境、森と人の関わりを地蔵岳登山や覚満淵散策をすることで環境の大切さについて考えることができる。

2. 学習活動
(1)ねらいについて話を聞く。（教員もしくは有料講師）
(2)地蔵岳登山と覚満淵の散策を行う。
※雨天時の活動についてはQRコードを参照。

事後の活動例（2～3時間扱い）

1. 目標
学習したことをもとに、国土や赤城山の環境保全について自分たちにできることなどを考え、レポートや新聞などにまとめることができる。

2. 学習活動
(1)これまでの学習活動を新聞にまとめる。
(2)新聞を読み合い、友達と交流することで自分の考えを深める。

◆申し込みから当日までの流れ

「赤城山を活用した教科体験学習」とは、各教科の学習内容を赤城山で学習する活動です。学習した時間を各教科でカウントすることができます。各教科の学習内容については各学校で計画・準備等を行います。有料講師は赤城山登山や覚満淵散策をしながら、植生や環境についてレクチャーをします。

下見及び事前の打合せをおすすめしております。
ご希望される場合は、あらかじめ国立赤城青少年交流の家に電話連絡をしてください。（予約制）
※ご予約について詳しくは「利用の手引き」またはHPをご覧ください。

